

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

<週報> 第46週 (平成18年11月13日～11月19日)

発行日：平成18年11月22日

発行：福井県健康福祉部健康増進課

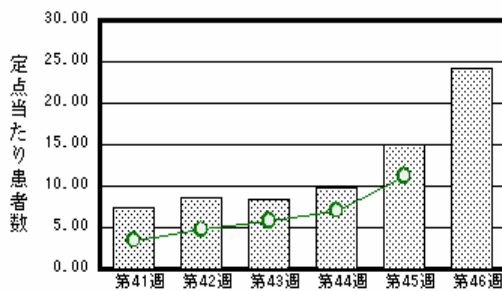
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

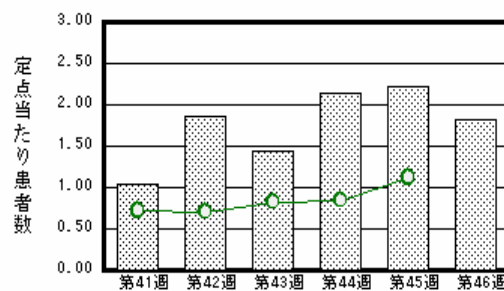
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎533名(24.23名) 水痘40名(1.82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎30名(1.36名) 流行性角結膜炎3名(1.00名) 突発性発疹14名(0.64名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(533名) 水痘(40名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(30名) 突発性発疹(14名) 伝染性紅斑(9名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は533名です。定点当たり報告数は増加しました(15.09名 24.23名)。地域別にみると二州地区39.00名、福井地区28.71名、奥越地区27.00名、坂井地区21.33名、丹南地区19.20名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【水痘】報告数は40名です。定点当たり報告数は減少しました(2.23名 1.82名)。地域別にみると丹南地区3.00名、二州地区2.67名、奥越地区2.50名、福井地区1.71名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は30名です。定点当たり報告数は減少しました(2.18名 1.36名)。地域別にみると丹南地区2.40名、坂井地区2.33名、二州地区1.67名、福井地区0.71名、奥越地区0.50名の順となっています。
6. 【流行性角結膜炎】報告数は3名です。定点当たり報告数は増加しました。(0.67名 1.00名)。地域別にみると丹南地区3.00名となっています。

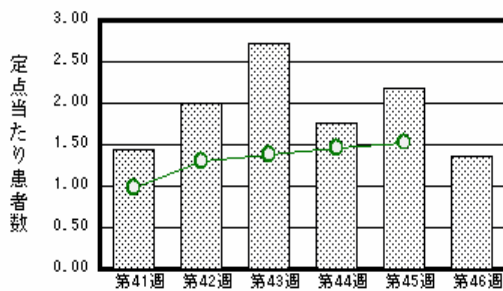
感染性胃腸炎



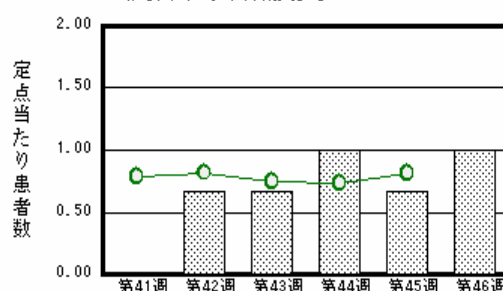
水痘



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性角結膜炎



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第44週号(10月30日～11月5日)要点

発生動向総覧	<第44週> 百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎> 2006年第44週現在の定点当たり累積報告数は72.22で、2000年以降では最高値となっている
病原体情報	感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2006年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況/エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況/コンゴ民主共和国でペスト流行の疑い
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第46週 平成18年11月13日(月)~平成18年11月19日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(45週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	4 0.36						4 0.13		74 0.02
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	1 0.14						1 0.05	1 0.05	302 0.10
	咽頭結膜熱		2 0.67					2 0.09	1 0.05	945 0.31
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	5 0.71	7 2.33	5 1.67		1 0.50	12 2.40	30 1.36	48 2.18	4592 1.53
	感染性胃腸炎	201 28.71	64 21.33	117 39.00	1 0.50	54 27.00	96 19.20	533 24.23	332 15.09	33738 11.22
	水痘	12 1.71		8 2.67		5 2.50	15 3.00	40 1.82	49 2.23	3364 1.12
	手足口病	1 0.14	1 0.33			1 0.50	2 0.40	5 0.23	4 0.18	1920 0.64
	伝染性紅斑			8 2.67			1 0.20	9 0.41	10 0.45	969 0.32
	突発性発しん	5 0.71	1 0.33	3 1.00		1 0.50	4 0.80	14 0.64	14 0.64	1843 0.61
	百日咳								2 0.09	39 0.01
	風しん									5 0.00
	ヘルパンギーナ	1 0.14						1 0.05		184 0.06
	麻しん(成人麻し んを除く)									13 0.00
流行性耳下腺 炎						2 1.00	2 0.09	1 0.05	2989 0.99	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎	1 0.50	*	*	*	*		1 0.33		19 0.03
	流行性角結膜 炎						3 3.00	3 1.00	2 0.67	514 0.81
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									10 0.02
	無菌性髄膜炎								2 0.33	14 0.03
	マイコプラズマ肺 炎		*						3 0.50	293 0.65
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									8 0.02
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄に定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第46週 平成18年11月13日(月)～平成18年11月19日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	1			8	1			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				30	3			4						12ヶ月未満								
1歳		1歳				125	9	3	1	8						1歳								
2歳		2歳				78	10	1								2歳								
3歳		3歳			2	61	11	1	1				1			3歳								
4歳		4歳		1	3	42	2		2							4歳								
5歳		5歳		1	8	30	3		2						1	5歳								
6歳		6歳				27	1								1	6歳								
7歳		7歳			3	16										7歳								
8歳		8歳			3	18			3							8歳								
9歳		9歳			4	8										9歳								
10～14歳		10～14歳			5	38										10～14歳		1						
15～19歳		15～19歳				17										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			2	35										20～29歳								
30～39歳	1															30～39歳		1						
40～49歳	2															40～49歳	1							
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳		1						
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上																								
合計	4	合計	1	2	30	533	40	5	9	14			1		2	合計	1	3						
前期計		前期計	1	1	48	332	49	4	10	14	2				1	前期計		2		2	3			
当期間/前期	***	当期間/前期	1	2	0.63	1.61	0.82	1.25	0.9	1		***	***	***	2	当期間/前期	***	1.5	***			***	***	
増減数	4	増減数		1	-18	201	-9	1	-1		-2		1		1	増減数	1	1		-2	-3			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき